

## 学校経営推進費 評価報告書（最終）

### 1. 事業計画の概要

学校名	大阪府立むらの高等支援学校 生活課程
取り組む課題	生徒の自立支援
評価指標	支援学校における地域連携と外部への情報の発信
計画名	「つながる」カフェプロジェクト～MURANOキャリア教育プランを具現化するために～

### 2. 事業目標及び本年度の取組み

学校経営計画の 中期的目標	<p>「就労を通じた社会的自立」をめざした『キャリア教育』の推進 ～教育課程と各教科の指導計画の充実～</p> <p>卒業後に、前向きに生きていく力を育成する：ライフキャリアの視点に立ち、「MURANO キャリア教育プラン～働くためにつけたい力～」を定め、それらをねらいの軸として、各専門学科「フードデザイン」「プロダクトデザイン」「リビングデザイン」、職業共通（清掃・流通サービス・カフェ・キャリアデザイン）、各教科（国語・数学・社会・理科・芸術（音・美・書）・保健体育・家庭・外国語・情報）を効果的に教育課程上に位置づける。お互いの授業が「つながる」こと、学習集団の編成を工夫することにより、生徒が社会で自立して暮らすために必要な学習内容の精選と、社会と「つながる」学びの場の創造に努める。</p>
事業目標	<p>平成 27 年度の開校年度から 3 年間履修する「接客（カフェ）」を、校舎内の閉じられた特別教室の施工から開かれたオープンカフェ店舗へと整備することで、地域住民や企業事業主との出会いの場とし、知的障がいのある生徒の理解を広く継続的にアピールし、地域社会資源の発掘や職場実習先の確保などの外部連携を強化する手段とする。もって「就労を通じた社会的自立」を望む生徒の就労率アップをねらう。</p> <p>また、中期目標に掲げる「MURANO キャリア教育プラン」で強く推奨する「社会につながる授業」を教員全員が常に意識し、それを具現化するシンボルとしてこのカフェエリアを機能させ、「生徒の自立支援」を促す教育実践を研究・発表する場とする。</p> <p>生徒は、教員・保護者を顧客とする第 1 学年の履修段階から、第 2 学年の地域住民・企業事業主を顧客とする段階へ、そして第 3 学年では、校外での出張カフェサービス提供段階へと学びをリアルな社会へとステップアップさせ、一般社会人からの評価をもらうことで望ましい職業観と勤労観を育む事業とする。接客サービスの評価のみならず、専門学科で製作した製品を使用・販売したり、制作作品を展示する場として活用することで、第三者の評価をいただき、改善点を見出しながら自己肯定感や達成感を得る取組みの中で、主体的に行動する人材の育成を図る。</p>
整備した 設備・物品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープンカフェエリア専用の通用門と屋外掲示板の設置・屋外ウッドデッキの増床工事</li> <li>・ ロールスクリーン設置・校外来客数に対応する机椅子・コーヒーマーカー等の消耗品増強</li> <li>・ リビングデザイン科（クリーニング分野）が「おしぼりサービス」をする温熱機器</li> <li>・ フードデザイン科（食品加工分野）が「パン販売」をするパン製造機器</li> <li>・ 同科（農園芸分野）が通用門アプローチを緑化する「ラティス付プランター」設置。</li> <li>・ 芸術科（書道・美術）が、カフェ・ウォールに生徒作品を展示するための吊金具と額縁。</li> <li>・ プロダクト（窯業分野）が「コーヒーマグ」製作をするための陶土類</li> </ul>

<p><b>取組みの 主担・実施者</b></p>	<p>① 職業共通科目「1～3年接客サービス（共生推進教室含む）」授業主担者：接客訓練。          ② キャリア教育推進コーディネーター首席：各学科・教科の上記連携プラン進捗管理と推進。          ③ 進路指導部：外部社会資源の開拓と接客講師招聘。          ④ 管理部：「教育課程」の3学年分の完成。⑤支援部：「教育実践報告会」の企画、冊子の発行。</p>
<p><b>本年度の 取組内容</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーヒードリップの専門家を講師として招聘し、生徒対象のドリップ研修を実施する。</li> <li>・ ファストフード企業から講師を招聘し、生徒対象の接客研修を実施する。</li> <li>・ アビリンピックおおさか「喫茶サービス部門」へ出場し、入賞をめざす。</li> <li>・ 天の川カフェ（あまのがわカフェ）から、プロダクトデザイン科窯業分野生徒にオリジナルデザインのコーヒーカップ＆ソーサーを発注するとともに、同セットを含め各種製作品を店内にて常時販売する。</li> <li>・ 学校祭において、1年生全員による保護者及び地域住民等を招いた喫茶コーナーを実施するとともに、各専門学科による製作品の販売とサービスの提供を行う。</li> <li>・ 地域からのカフェ利用客を増やすために、近隣地域の回覧板にカフェの案内を掲載してもらう。</li> </ul>
<p><b>成果の検証方法 と評価指標</b></p>	<p>① 企業から講師を招聘して、コーヒードリップ研修、接客研修を実施できたか。          ② アビリンピックおおさか 2018「喫茶サービス部門」において、入賞できたか。          ③ 天の川カフェにおいて、専門学科での製作品・サービスを利用して提供や販売を行うこと、また、校外において製作品の販売を行うこと、これらを通じてコミュニケーションスキルを高めるとともに、製作品・サービスに対する第三者の評価を感じることで、生徒は専門学科の授業における自己肯定感・達成感を得ること。それを、3学科6分野の授業と接客（カフェ）の授業における生徒授業満足度 70%以上とともに、顧客アンケート評価 4段階での最高評価の割合 70%以上か。          ④ 学校祭で訪れる幅広い一般来校者に対して、通常時の天の川カフェよりも大規模に喫茶サービスの提供を行うことができたか。          ⑤ MURANOキャリア教育プランで推奨する「社会につながる授業」を実践する場として天の川カフェを機能させ、生徒が就労へ自信をもち、就労を通じた社会的自立を望む生徒の就労率増に貢献できたか。          ⑥ 近隣地域の回覧板にカフェの案内を掲載してもらい、天の川カフェ利用客を増やすことができたか。          ⑦ MURANOキャリア教育プランに係る実践報告集を作成し、各学校に配付して周知できたか。</p>
<p><b>自己評価</b></p>	<p>① 企業からコーヒードリップの専門家を招聘して、生徒対象のドリップ研修を実施し、技術の向上が図れた。…………… (○)          ファストフード企業から講師を招聘し、生徒対象の接客研修を実施できた。自分たちが日常利用している企業からの講師であり、生徒は意欲的に参加していた。…………… (○)          ② アビリンピックおおさか 2018「喫茶サービス部門」に7人が出場して、銀賞2人、銅賞1人の入賞ができた。…………… (◎)          ③ 3学科6分野の授業と接客（カフェ）の授業における生徒授業満足度 91%であり、顧客アンケート評価 4段階での最高評価の割合が 76%であった。…………… (◎)          ④ 学校祭において、在校生・保護者以外に地域住民等も大勢訪れるなか、1年生全員により1年生教室フロア階全体を利用した大規模な喫茶サービスを行うことができた。 (○)          ⑤ 本校の就労率が 93%となり、前年度の 90%より増加した。…………… (◎)          ⑥ 近隣地域の 500 か所の回覧板に天の川カフェの案内を掲載できた。保護者等も含む天の川カフェ利用者は今年度 2990 人となり、前年度の 2700 人より増加した。…………… (◎)          ⑦ MURANOキャリア教育プランに係る実践報告集を 300 冊作成し、各学校に配付して取組みを周知できた。…………… (○)</p>

## 事業のまとめ

- ・ 3年間の本事業によって「つながるカフェプラン」を関係教科が意識して連携するよう取り組んだ。「接客（カフェ）」を始めとする職業共通の授業では接客・コミュニケーション力を学んだ。授業を重ねるたびに、挨拶・報連相を含め、適切な姿勢・態度で積極的な応対ができるようになり、自信をもって職場実習に参加することができるようになった。
- ・ 3つの専門学科で学んだ成果と製作物・サービスが、天の川カフェに集約され、生徒の学びの意欲、学びの深化、各授業の連携をもたらした。
- ・ 本校に来られる企業の方を天の川カフェに案内すると、生徒の日ごろの姿をすぐに感じ取ってもらえる。このことが、職場実習先や就労先の確保の際に大きな貢献を果たした。
- ・ 就労を通じた社会的自立を支援する高等支援学校として、生徒に働きたい気持ちを育て、働く力を身につけることをめざす際に、カフェを設置していることは、日々、学校にいなから生徒が社会・地域とつながる体験を行えることに結びついている。
- ・ 次に取り組むべき課題としては、天の川カフェに継続的に客を迎えなければ、生徒が社会・地域とつながる経験ができないことになる。そのために、継続的な広報を行うことと、リピーターとして来店いただくために新しい製品やサービスを開発していかねばならない。このことを次年度にしっかりと実施していきたい。